

高等部 国語科 「ニュースキャスターになろう」

自分の好きな事について
誰かに話したい
何て伝えたらいいのかな

相手に、より分かりやすく
伝える力をつけてほしい。

① ニュースについて 知ろう

実際にニュース番組を見て、どんな姿を目指すのか、見通しがもてるようにしました。今年度の学習や行事の写真を見ながら、身近にあるニュースを思い出しました。

子どもの反応

運動会のことを
ニュースにしたい！
もうすぐ文化祭だから
お知らせしたい！



② ニュース原稿を 考えよう

写真を見ながら、「何をしているところなのか」「がんばったことや心に残っていること」の項目に分けて、原稿を考えました。ニュース番組の構成、ニュースとニュースをつなぐ言葉をペアの友だちと相談しながら、オリジナルのニュース番組をつくりました。

子どもの反応

夜のニュースにしたいから
あいさつは「こんばんは」に
しよう！

おすすめポイント

ヒントカードを用意し、始まりの言葉や締め言葉、ニュースとニュースをつなぐ言葉について自分たちで決められるようにしました。



③ かつこよく ニュースを伝えよう

視聴者に分かりやすく伝える方法を考え、そのポイントに気をつけながら練習を重ねました。試し撮りをし、原稿を読む姿勢や話す速さを自分たちで確認し、友だちといい所・アドバイスを伝え合いました。



子どもの反応

大きな声で読みたいな。
前を見てニュースが読める
ようになりたいな。
クラスの友だちや先生にも
見てもらいたいな。

④ ニュース番組を 撮影しよう

ニュースキャスターになって原稿を読むところを撮影しました。高等部の友だちにニュース番組を披露しました。

おすすめポイント

単元を通して授業の始めに「今週の高等部ニュース」を音読練習する時間を設け、ニュースキャスターの言葉の使い方や話しぶりに慣れるようにしました。

子どもの反応

〇〇くんの読み方が
かつこよくて
すごかったです！
またニュースを
読みたいな♪

